

平成23年度予算及び県政運営の基本方針

魅力あふれる「清流の国ぎふ」づくりへ

1 「清流の国ぎふ」づくり

(1) 活力ある産業・雇用の創出

厳しい経済・雇用状況下、「“変わる”中小企業」をテーマに県内中小企業の提案力・発信力を磨き、販路を開拓することにより魅力の向上と発信を図る。また、農畜産物のブランド化と販売力の強化を促進し、強い農畜産業の確立を目指す。

(2) 安全・安心な地域づくりと人づくり

県民生活に安全と安心をもたらすため、防災体制の整備と防災対策の強化をする。また、地域医療体制を一段と充実させるとともに、特別支援学校の整備や社会的弱者に対する支援に力を入れる。さらに、無縁社会、高齢化社会において重要性が増している「地域のつながり」の再生を目指す。

(3) 「清流の国ぎふ」の展開

「全国植樹祭」「全国豊かな海づくり大会」を通して広くアピールした「清流の国ぎふ」の豊かな自然や環境などを岐阜の宝ものとするため、「守る」「活かす」「伝える」の3本柱により施策を展開する。

(4) ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の開催準備

来年に迫る「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」の成功に向け、会場整備などを着実に進めるとともに、各種行事やイベントを始め、あらゆる機会を捉え国体をPRし、開催気運を県民とともに盛り上げていく。併せて、国体を契機に岐阜県全体の地域おこし、活性化、環境づくり、スポーツ振興など各種施策を展開する。

2 行財政改革アクションプランの着実な実施

平成25年度当初予算で構造的な財源不足を解消するため、アクションプランに沿って、県事業、補助金、公の施設及び外郭団体の見直しによる「歳出削減対策」、「人件費削減対策」、県有財産の有効活用や外部資金の導入などの「歳入確保対策」を着実に進めるとともに、「起債許可団体」からの脱却を目指す。